

# 楽器や演奏のしかたを大きく映して見せる

単元名「わたしたちの国の民ようや子もり歌に親しもう」(音楽)

千早赤阪村立赤阪小学校

## ICT 活用のポイント

- ・ 楽器や楽譜を大きく映して、各部の名前や音の出し方を理解させる。
- ・ 指導者の演奏の様子を大きく映し、指づかいを理解して演奏させる。

## 学習の流れ



①沖縄の楽器「三線」についての説明を聞く。

楽器をビデオカメラでプロジェクタに写しながら、各部の名称や「ばち」の持ち方、弦の押さえ方、弾き方を確認させる。



②実物投影機でプロジェクタに映し出された三線の楽譜を見て、音の出し方の練習をする。

### 活用のポイント

- ・ 楽器や楽譜を大きく映すことで、児童が説明や演奏に集中できる。

教員が演奏の手本を見せる。同時にビデオカメラで演奏を録画しておく。



③ビデオカメラで録画された手本を見ながら練習する。

### 活用のポイント

- ・ 指導者の演奏を録画したものを、児童が練習している間に再生することで個別指導ができる。

④数人ずつのグループで演奏し、うまくできたこと等を発表し合う。

## 使用する機器・教材等

電子黒板、実物投影機、HDD ビデオカメラ